

平成 28 年度 高岡市水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

平成28年度は、高岡市水道ビジョンに掲げる「経営基盤の強化」、「安定給水の確保」、「お客さまサービスの向上」の実現を目指し、管理経費の節減に努めるなか効率的な事業運営と経営の健全化に取り組みました。

水道施設整備においては、基幹管路の庄川幹線更新事業をはじめ、老朽配水管や鉛給水管を耐震性に優れた管路への更新事業を進めるとともに、基幹施設整備として中央監視制御装置更新事業や国吉配水池緊急遮断弁等設置工事を実施するなど、安全で安心な水道水の安定供給と地震等の災害に強い水道施設の構築に努めました。

<給水状況>

本年度の水需要については、給水人口の減少や節水型社会への進展などの要因により、前年度と比較して総配水量 130,050m³、総有収水量 23,913m³の減少となりました。

<財政状況>

本年度の収益的収支については、事業収益 3,215,976,497円、事業費用 2,520,787,675円で収支差引 695,188,822円の当年度純利益を計上しました。

資本的収支においては、資本的収入額 284,713,036円、資本的支出額 1,867,053,991円で不足する額 1,582,340,955円は、過年度分損益勘定留保資金 1,045,702,902円、当年度分損益勘定留保資金 434,445,059円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 102,192,994円で補てんしました。